

3. 課題整理

【近年顕在化している課題】

- ①治水施設（護岸、ポンプ、水門等）の老朽化、河床低下
- ②気候変動に伴う災害リスクの増大の懸念（台風の激化、豪雨や渇水の発生頻度の増加など）
- ③厳しい財政状況（治水目標の達成時期の長期化）

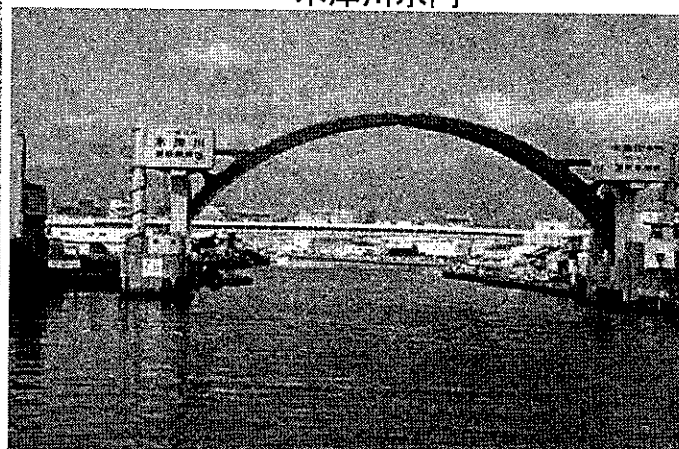
14

①治水施設の老朽化、河床低下

- ・昭和30～40年代に設置した治水施設（護岸、ポンプ、水門等）が築40年を超え、老朽化が深刻化。
- ・河床低下の進行。



箕川



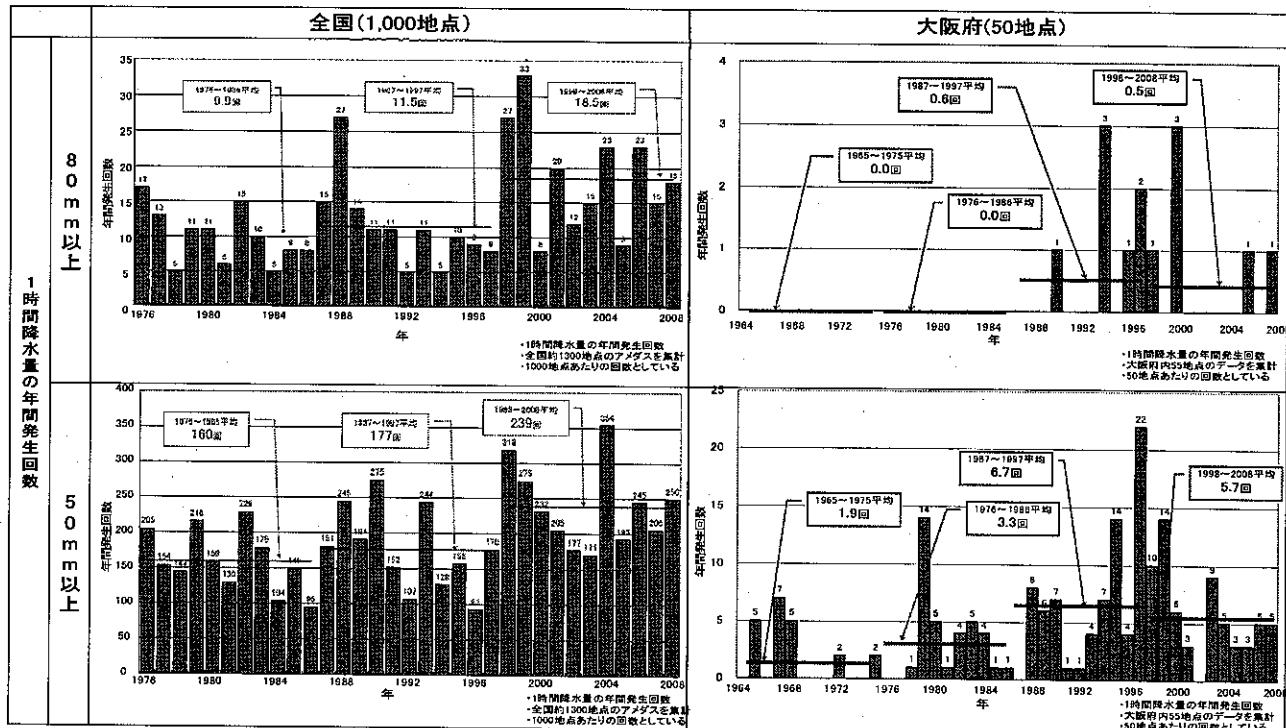
木津川水門

15

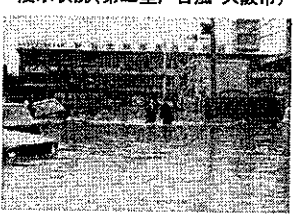
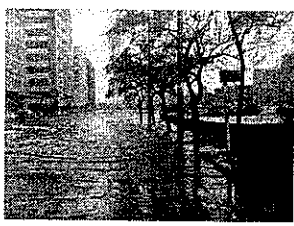
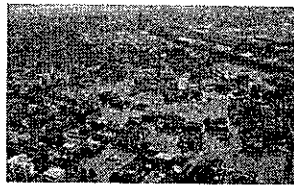
②気候変動に伴う災害リスクの増大の懸念

(台風の激化、豪雨や渇水の発生頻度の増加など)

・近年、時間雨量50ミリ、80ミリ以上の雨量の観測回数が増加。

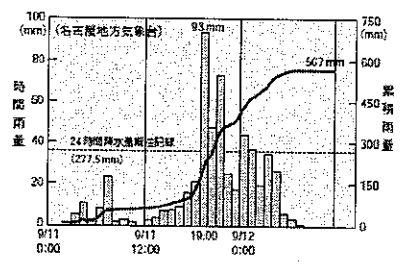
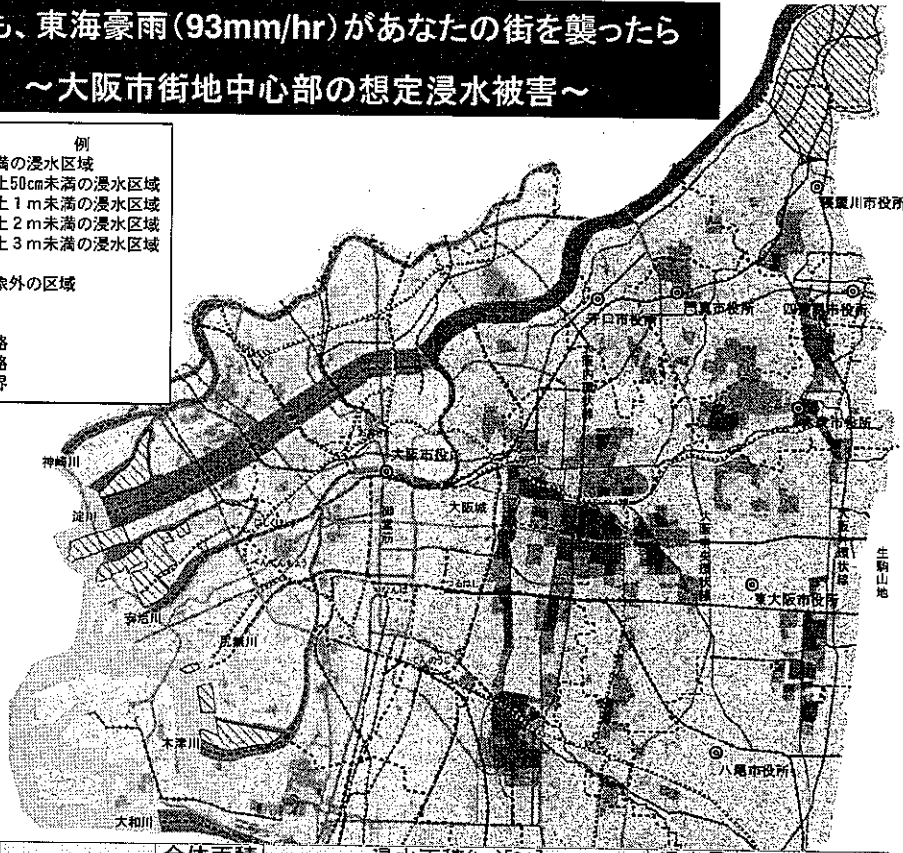


もしも、東海豪雨(93mm/hr)があなたの街を襲ったら ～大阪市街地中心部の想定浸水被害～



凡 例

- 10cm未満の浸水区域
- 10cm以上50cm未満の浸水区域
- 50cm以上1m未満の浸水区域
- 1m以上2m未満の浸水区域
- 2m以上3m未満の浸水区域
- 計算対象外の区域
- JR
- 私鉄
- 主要道路
- 高速道路
- 市区境界

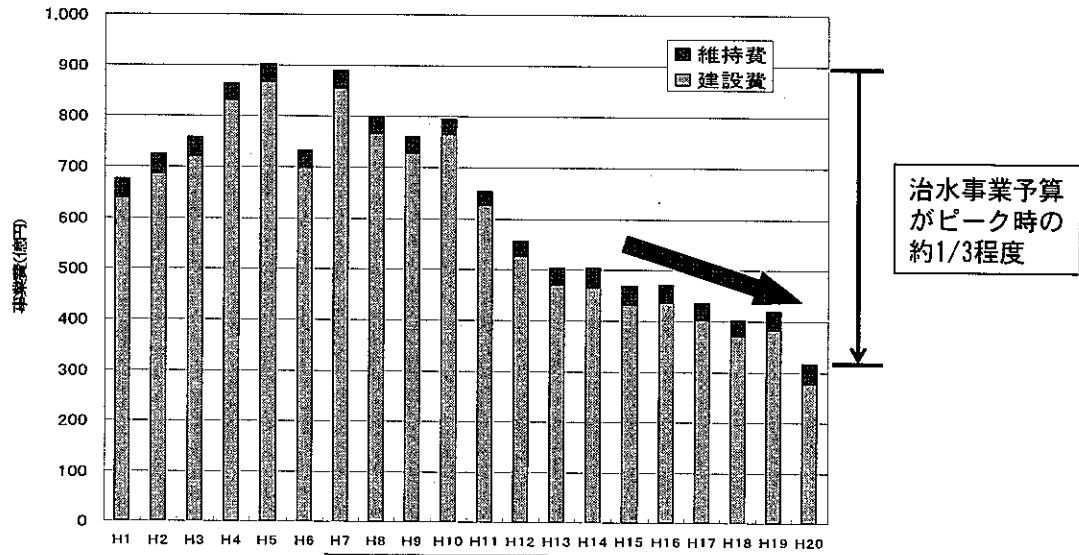


区分	全体面積 (ha)	浸水面積(ha)[%]		浸水量 (万m ³)	備考
		浸水深0.1m以上	浸水深0.5m以上		
大阪市西部域	12,145	3,983 [32.8%]	751 [6.2%]	1,489	
寝屋川流域	20,541	8,684 [42.3%]	3,399 [16.5%]	4,822	面積は内水域のみ
合計	32,686	12,667 [38.8%]	4,150 [12.7%]	6,311	

*本図面は「大阪府都市型水害対策に関する提言(平成15年3月)大阪府都市型水害対策検討委員会」に基づき作成

③ 厳しい財政状況（治水目標の達成時期の長期化）

・ 50ㄲ対策：約20年後、80ㄲ対策：約50年後
 ⇒ 財政状況の変化により、府民が現実的と捉えられない
 長期間となった。



これらの課題を受けて
 これまでの治水計画を検証